



男女共同参画

岡崎市の 男女共同参画

ウィズプランおかざき

令和3年度岡崎市男女共同参画実績報告書

岡崎市社会文化部多様性社会推進課

(令和4年度 発行)

本書は、岡崎市男女共同参画の推進及び多様な性を尊重する社会を実現するための条例第13条の規定に基づき、令和3年度の男女共同参画の推進に関する施策の実施状況に関する報告をするものです。

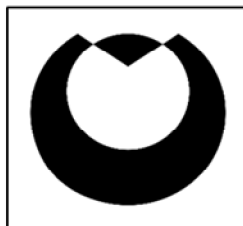


内閣府では、平成21年に男女共同参画社会基本法制定10周年を迎えるにあたり、男女共同参画のシンボルマークを作成しました。

男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の形成の促進のために、各種広報啓発活動に活用しています。

このシンボルマークは、男女が手を取り合っている様子をモチーフにし、互いに尊重しあい、共に歩んでいけたらという願いをこめています。

岡崎市男女共同参画推進ロゴマーク



岡崎市では令和3年度、男女共同参画推進の啓発シンボルとなるロゴマークを、市内大学を通じて募集しました。

花をイメージし、「男女平等」や「個性と能力」を2つの丸として重ね、「花が咲く」＝「すべての人が自分らしく輝ける」という願いを込めています。岡崎市ではこのロゴマークを、岡崎市男女共同参画推進事業所表彰はじめ、市の男女共同参画推進事業のシンボルとして活用し、誰もがその人権を尊重され性別によらず個性と能力を発揮できる社会づくりに向け、各種施策を推進してまいります。

ウィズプランおかざき 施策体系表

基本目標	施策の方向	基本施策	施策体系位置付け	
1 固定的性別役割分担を 解消し、男女共同参画 社会を実現しよう	(1) 男女共同参画社会の形成のための意識啓発	① 男女共同参画に関する情報の収集と活用	1-(1)-①	
		② 男女共同参画に関する啓発・学習機会の提供	1-(1)-②	
		③ 男女共同参画情報誌の発行	1-(1)-③	
		④ 男女共同参画の視点に立った広報の実施	1-(1)-④	
	(2) 政策・方針決定の場への女性の参画促進	① 審議会等への女性委員登用の推進	1-(2)-①	
		② 政治分野における男女共同参画の啓発	1-(2)-②	
		③ 男女共同参画を促進する人材の育成	1-(2)-③	
	(3) 地域活動・家庭生活における男女共同参画の促進	① 地域組織等への男女共同参画の促進及び活動支援	1-(3)-①	
		② 家庭生活における性別役割分担意識の解消	1-(3)-②	
		③ 親子で参加できる催しの開催	1-(3)-③	
	(4) 保育や学校教育等における男女共同参画の推進	① 幼少期からの男女共同参画の教育の充実	1-(4)-①	
		② 保育士、教育に携わる者に対する研修の実施	1-(4)-②	
		③ 学校等の運営における男女共同参画の推進	1-(4)-③	
	(5) 市役所における男女共同参画の推進	① 職員研修の実施	1-(5)-①	
		② 特定事業主行動計画の推進	1-(5)-②	
		③ 市関連施設、行事における環境整備	1-(5)-③	
	2 職場における男女平等 を実現し、男女がとも に働きやすい職場環境 にしよう (女性活躍推進法に基 づく推進計画)	(1) 働き方改革の促進	① 事業所への専門家の派遣・支援	2-(1)-①
			② 男女共同参画推進事業所表彰の推進	2-(1)-②
			③ 経営方針等決定の場への女性登用の促進のための啓発	2-(1)-③
			④ 次世代育成支援対策推進法に基づく取組の促進	2-(1)-④
⑤ 女性活躍推進法に基づく取組の促進			2-(1)-⑤	
⑥ 男女共同参画社会実現に向けた公共調達の活用			2-(1)-⑥	
(2) 女性の就業支援の促進		① 外部組織との就労支援事業の連携	2-(2)-①	
		② 女性の就労を支援する取組の実施	2-(2)-②	
		③ 職業能力の開発・育成・支援	2-(2)-③	
		④ 女性への起業支援	2-(2)-④	
(3) 仕事と家庭の両立支援の推進		① 多様な就労形態に対応する保育の充実	2-(3)-①	
		② 放課後児童健全育成事業の充実	2-(3)-②	
		③ 子育て支援事業の充実	2-(3)-③	
(4) 多様な働き方の促進		① テレワークの促進	2-(4)-①	
		② ライフステージに応じた柔軟な働き方の啓発	2-(4)-②	
		③ ワーク・ライフ・バランスに関する啓発	2-(4)-③	
		④ ダイバーシティの促進	2-(4)-④	
3 多様性を尊重し、安心 して暮らせる地域社会 をつくらう		(1) 配偶者等に対する暴力の根絶 (「DV対策基本計画」に基づき推進)	① DVに対する正しい知識の普及	3-(1)-①
			② DV被害に対する相談体制の整備	3-(1)-②
			③ 被害者の保護及び自立支援	3-(1)-③
	(2) 支援が必要な人々への対応	① 男女共同参画の視点を踏まえた相談体制の充実	3-(2)-①	
		② 多様な性を尊重する社会の推進	3-(2)-②	
		③ 各種ハラスメントの防止対策の推進	3-(2)-③	
		④ ひとり親家庭等の福祉の充実	3-(2)-④	
		⑤ 高齢者、障がい者、外国人等への様々な支援の充実	3-(2)-⑤	
		⑥ 複合的な課題に対応する支援の充実	3-(2)-⑥	
	(3) 生涯を通じた心身の充実	① リカレント教育、生涯教育の推進	3-(3)-①	
		② 妊娠・出産に係る母子保健対策の実施	3-(3)-②	
		③ ライフステージに応じた健康支援体制の整備	3-(3)-③	
		④ 人権尊重の立場からの性教育の充実	3-(3)-④	
	(4) 男女共同参画の視点に立った安全・安心な環境づく	① 女性が被害者となる犯罪防止対策の推進	3-(4)-①	
		② 男女共同参画の視点を取り入れた防災・災害時対策の実施	3-(4)-②	
③ 地域の防災活動における男女共同参画の推進		3-(4)-③		

基本目標1 固定的性別役割分担を解消し、男女共同参画社会を実現しよう

施策の方向(1) 男女共同参画社会の形成のための意識啓発

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかさぎに示された代表指標(現状値/目標値)	ウィズプランおかさぎに示された参考指標(現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績(実績値)	担当課
1-(1)-①	男女共同参画に関する情報の収集と活用	○男女共同参画に関する企画展の開催		男女共同参画に関する企画展の開催(実施/維持・継続)	●男女共同参画パネル掲示の実施 岡崎市図書館交流プラザ りぶら(毎月1回)	実施	多様性社会推進課
		○男女共同参画に関する資料の収集			●男女共同参画に関するテーマ展示を実施	実施	中央図書館
		○男女共同参画に関する資料の収集			○図書館として男女共同参画に関する資料も含め、多様な資料を収集	実施	中央図書館
1-(1)-②	男女共同参画に関する啓発・学習機会の提供	○男女共同参画に関する講座の開催	講座受講後のアンケートで「男女共同参画について理解が深まった」と回答した人の割合(71.4%/75.0%)	講座受講後のアンケートで「男女共同参画について理解が深まった」と回答した人の割合(71.4%/向上)	●講座受講後のアンケートで「男女共同参画について理解が深まった」と回答した人の割合(83.4%) ○男女共同参画に関する実施講座 ・働きたい女性のためのパソコン講座～ビジネスに役立つエクセル～ ・LGBTQ～多様な性について考える～ ・オンライン男性料理教室 ～健康おとつ飯でみんなを笑顔に～ ・子どもにキレそうなとき～子育て中の怒りをコントロールするために～ ・家事シェアでおうち時間を快適に	83.4%	多様性社会推進課
		○男女共同参画週間における啓発事業の実施			○男女共同参画週間パネル展示の実施 岡崎市図書館交流プラザ りぶら 6月17日～6月22日	実施	多様性社会推進課
		○ホームページ、リーフレット、SNS等を通じた啓発の実施			○ホームページ、リーフレット、チラシ、メルマガ等を通じて男女共同参画に関する講座等の啓発を実施 ○ホームページにて「男女共同参画についての一〇メモ」の掲載	実施	多様性社会推進課
1-(1)-③	男女共同参画情報誌の発行	○男女共同参画に関する情報誌の編集・発行		男女共同参画に関する情報誌の発行(実施/維持・継続)	●男女共同参画情報誌の発行 ・男女共同参画情報誌「さらりNo.27」(年1回 8,000部発行) ・事業所向け情報誌「ダイバーシティNEWS vol.2」(年1回 6,000部発行)	実施	多様性社会推進課
1-(1)-④	男女共同参画の視点に立った広報の実施	○市が発行する各種媒体における配慮		男女共同参画の視点に立った行政刊行物等の表現指針(策定/拡大・充実)	●市が発行する各種媒体において男女共同参画の視点からの配慮が行われるよう、「男女共同参画の視点に立った行政刊行物等の表現の指針」を全庁で共有	実施	多様性社会推進課
		○市職員・市民向け表現指針等の策定		男女共同参画の視点に立った行政刊行物等の表現指針(策定/拡大・充実)	●市が発行する各種媒体において男女共同参画の視点からの配慮が行われるよう、「男女共同参画の視点に立った行政刊行物等の表現の指針」を一般職研修で配布	実施	多様性社会推進課

施策の方向(2) 政策・方針決定の場への女性の参画促進

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかさぎに示された代表指標(現状値/目標値)	ウィズプランおかさぎに示された参考指標(現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績(実績値)	担当課
1-(2)-①	審議会等への女性委員登用の推進	○女性委員登用にに向けた関係課調整	審議会等における女性委員の登用率(25.1%/37.5%)	審議会等における女性委員の登用率(25.1%/向上)	●審議会等における女性委員の登用率(25.6%)	25.6%	行政経営課
					●審議会等における女性委員の登用率(25.6%) ○審議会委員改選時における事前協議の実施	25.6%	多様性社会推進課

		○女性人材リストの整備・活用推進			○女性人材リストを整備し、女性委員の登用に活用	実施	多様性社会推進課
1-(2)-②	政治分野における男女共同参画の啓発	○市議会傍聴ツアーの実施		政治分野における男女共同参画に関する啓発事業等の実施 (実施/維持・継続)	●市議会傍聴ツアーの実施 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止	未実施	多様性社会推進課
1-(2)-③	男女共同参画を促進する人材の育成	○人材育成セミナーへの派遣		人材育成セミナー派遣 (実施/維持・継続)	●県が主催する人材育成セミナーに女性の派遣を実施	実施	多様性社会推進課

施策の方向(3) 地域活動・家庭生活における男女共同参画の促進

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかさき に示された代表指標 (現状値/目標値)	ウィズプランおかさき に示された参考指標 (現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績 (実績値)	担当課
1-(3)-①	地域組織等への男女共同参画の促進及び活動支援	○町内会への男女共同参画推進に関する働きかけ		町総代に占める女性の割合 (1.4%/向上)	●町総代に占める女性の割合 (1.25%)	1.25%	市民協働推進課
		○男女共同参画を推進する団体への支援			○男女共同参画団体活動事業費補助金 ・補助金申請団体 2団体 (52,000円)	実施	多様性社会推進課
		○市民活動団体、町内会、NPO等との連携			○地域交流センターにおける交流イベントの開催 (20事業)	20事業	市民協働推進課
		OPTAの活動支援			○単位PTA活動における男女共同参画を支援 小中学校、市立幼稚園のPTA会長及び役員のうち、女性役員の占める割合 (会長：4.1% 役員：48.8%)	会長：4.1% 役員：48.8%	社会教育課
1-(3)-②	家庭生活における性別役割分担意識の解消	○家庭参画に関する講座の開催	市民意識調査において家庭生活における男女の地位が「男女平等である」と回答した人の割合 (28.8%/50.0%)	家庭参画に関する啓発講座等の実施 (実施/維持・継続)	●家庭における固定的な性別役割分担意識を解消するための講座等を実施 ・子育て世代のマナープラン ・家事シェアでうち時間を快適に	実施	多様性社会推進課
					新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施	未実施	健康増進課
					●両親を対象に「パパママ講座」の実施 ●性別役割分担意識の解消と家事シェアの推進	実施	保育課
		○「おとう飯」の推進			○「おとう飯事業」の実施 ・オンライン男性料理教室 ～健幸おとう飯でみんなを笑顔に～	実施	多様性社会推進課
		○ホームページ、リーフレット、SNS等を通じた啓発の実施			○ホームページ、リーフレット、チラシ、メルマガ等を通じて家庭参画に関する講座等の啓発	実施	多様性社会推進課
1-(3)-③	親子で参加できる催しの開催	○「つながる子育て in おかさき」の開催		親子で参加できる催しの開催 (実施/維持・継続)	●「つながる子育て in おかさき」のオンライン開催 [実施日]6月25日(金)、2月4日(金)、2月5日(土)延べ3回	実施	こども育成課
		○「げんきまつり」の開催		親子で参加できる催しの開催 (実施/維持・継続)	新型コロナウイルス感染症による影響のため未実施	未実施	保健企画課

施策の方向（４） 保育や学校教育等における男女共同参画の推進

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかげに示された代表指標 (現状値/目標値)	ウィズプランおかげに示された参考指標 (現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績 (実績値)	担当課
1-(4)-①	幼少期からの男女共同参画の教育の充実	○若年層に対する啓発の実施	若年層に対する啓発事業等の実施 (1回/3回)	若年層に対する啓発事業等の実施 (実施/拡大・充実)	●若年層に対する啓発事業等の実施 ・小学生向け出前講座 2回 ・中学生向け出前講座 3回	5回/実施	多様性社会推進課
		○中学校へ出前講座の実施	若年層に対する啓発事業等の実施 (1回/3回)	若年層に対する啓発事業等の実施 (実施/拡大・充実)	○中学生向け出前講座の実施 (3回)	実施	多様性社会推進課
		○小学生向けリーフレットの作成・配付			○小学生向けリーフレットの配付	実施	多様性社会推進課
					○リーフレットの改善点の要望 ○男女共同推進出前講座の周知	実施	学校指導課
1-(4)-②	保育士、教育に携わる者に対する研修の実施	○保育士等への男女共同参画研修の実施	保育士等への男女共同参画研修の実施 (未実施/1回)	保育士等への男女共同参画研修の実施 (未実施/実施)	●保育士等への男女共同参画研修の実施 ・男女共同参画推進保育職研修 講師 重原 惇子 氏 (動画研修)	1回/実施	多様性社会推進課
		○教員への男女共同参画の研修機会の提供			●保育士等への男女共同参画研修の実施 ・男女共同参画推進保育職研修 講師 重原 惇子 氏 (動画研修)	1回/実施	保育課
1-(4)-③	学校等の運営における男女共同参画の推進	○女性役職者(校長等)の増加対策の実施		教育現場における役職者(校長・教頭)のうち女性役職者の占める割合 (19.3%/向上)	●市内の教育現場における役職者(校長・教頭)のうち女性役職者の占める割合 (25.9%)	25.9%	学校指導課

施策の方向（５） 市役所における男女共同参画の推進

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかげに示された代表指標 (現状値/目標値)	ウィズプランおかげに示された参考指標 (現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績 (実績値)	担当課
1-(5)-①	職員研修の実施	○一般職研修の実施		男女共同参画に関する職員研修の実施 (実施/維持・継続)	●一般職研修の実施 ・男女共同参画推進一般職研修 講師 安間 優希 氏 (動画研修)	実施	多様性社会推進課
		○新規採用職員研修の実施		男女共同参画に関する職員研修の実施 (実施/維持・継続)	●新規採用職員研修の実施 ・男女共同参画推進新規採用職員研修 講師 打田 委千弘 氏 (1回)	実施	多様性社会推進課
1-(5)-②	特定事業主行動計画の推進	○ワーク・ライフ・バランス研修、女性活躍推進等の研修の実施			○ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進をテーマとした研修を実施	実施	人事課
		○男性職員の育児取得促進	男性職員の育児参加のための休暇取得率 (62.5%/90.0%)		●男性職員の育児参加のための休暇取得率 (73.1%) ○育児支援面談の実施等を通じ、各種制度の周知や意識啓発	73.1%	人事課
		○女性管理職の登用推進	管理・監督者に占める女性職員の比率 (30.8%/35.0%)	管理・監督者に占める女性職員の比率 (30.8%/向上)	●管理・監督者に占める女性職員の比率 (32.4%) ○男女分け隔てなく、各人の能力・適性に 応じた業務への配置に努め、女性や若手職員が意欲的に仕事に取り組める場や機会の創出	32.4%	人事課

1-(5)-③	市関連施設、行事における環境整備	○講座等の託児の実施		講座等の託児の実施 (実施/拡大・充実)	●子育て世代の参加促進のため、各課主催の講座等で託児を実施	実施	庁舎車両管理課
					●当課主催の講座等で託児の実施 (45名)	実施	多様性社会推進課
					●りぶら利用者のための託児を実施 (毎週月・金曜日、延べ102日 244名)	実施	生涯学習課
		○男女共用トイレの推進			○ユニバーサルデザインにて整備済	実施	庁舎車両管理課
					○多目的トイレ利用表示マークの促進 多目的トイレにおける多様性に配慮したトイレマークの対応について各課へ依頼	実施	多様性社会推進課
					○図書館交流プラザの多目的トイレについてピクトサインの色を変えたステッカーの張替えを完了	9箇所	生涯学習課
		○授乳テントの貸出し			○授乳テントの貸出し	2回	こども育成課

基本目標2 職場における男女平等を実現し、男女がともに働きやすい職場環境にしよう (女性活躍推進法に基づく推進計画)

施策の方向(1) 働き方改革の促進

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかげに示された代表指標(現状値/目標値)	ウィズプランおかげに示された参考指標(現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績(実績値)	担当課
2-(1)-①	事業所への専門家の派遣・支援	○アドバイザー派遣事業の実施		アドバイザー派遣事業の実施(実施/拡大・充実)	●市内事業所を対象に女性活躍推進及びワーク・ライフ・バランスに関するアドバイザー派遣を実施(計11回) ・株式会社レインボー ・社会福祉法人愛恵協会 ・株式会社エム・ティ・エス ・ミッドランド税理士法人 ・岡崎市社会福祉協議会	実施	多様性社会推進課
2-(1)-②	男女共同参画推進事業所表彰の推進	○男女共同参画推進事業所表彰制度の実施	男女共同参画推進事業所表彰の受賞事業所数(7社/25社)	男女共同参画推進事業所表彰の実施(実施/拡大・充実)	●男女共同参画推進事業所表彰の受賞企業数(3社) ・株式会社ナンブ ・社会福祉法人岡崎市福祉事業団 ・三井住友海上火災保険株式会社	3社/実施	多様性社会推進課
		○男女共同参画推進事業所表彰の受賞メリットの拡充			○岡崎市男女共同参画推進ロゴマークの作成	実施	多様性社会推進課
		○情報誌、ホームページ等による受賞事業所の取組内容等の周知			○情報誌、ホームページによる受賞事業所の取組内容等の周知	実施	多様性社会推進課
2-(1)-③	経営方針等決定の場への女性登用の促進のための啓発	○女性登用の促進に関するパネル展示の実施		女性活躍推進に関するパネル展示等の実施(実施/維持・継続)	●男女共同参画推進事業所表彰の受賞事業所のパネル掲示	実施	多様性社会推進課
		○ホームページ、リーフレット、SNS等を通じた啓発の実施			○情報誌、ホームページによる受賞事業所の取組内容等の周知	実施	多様性社会推進課
					○メールマガジンにて周知	実施	商工労働課
2-(1)-④	次世代育成支援対策推進法に基づく取組の促進	○ファミリー・フレンドリー企業の登録支援	岡崎市内におけるあいち女性輝きカンパニー登録企業数(25社/30社)	岡崎市内におけるあいち女性輝きカンパニー登録企業数(25社/向上)	●岡崎市内におけるあいち女性輝きカンパニー登録企業数(102社)	102社	多様性社会推進課
		○ホームページ、リーフレット、SNS等を通じた啓発の実施			○愛知県等より配布されるリーフレット等を窓口で配布	実施	多様性社会推進課
					○愛知県等より配布されるリーフレット等を窓口で配布	未実施	商工労働課
2-(1)-⑤	女性活躍推進法に基づく取組の促進	○あいち女性輝きカンパニーの認証取得支援	岡崎市内におけるあいち女性輝きカンパニー登録企業数(25社/30社)	岡崎市内におけるあいち女性輝きカンパニー登録企業数(25社/向上)	●岡崎市内におけるあいち女性輝きカンパニー登録企業数(40社)	40社	多様性社会推進課
		○ホームページ、リーフレット、SNS等を通じた啓発の実施			○愛知県等より配布されるリーフレット等を窓口で配布	実施	多様性社会推進課
					○愛知県等より配布されるリーフレット等を窓口で配布	2回	商工労働課

2-(1)-⑥	男女共同参画社会実現に向けた公共調達の活用	○総合評価における男女共同参画に関する評価項目の採用	公共調達における男女共同参画社会に貢献する制度の認定 (実施/維持・継続)	●公共調達における男女共同参画社会に貢献する制度の認定	実施	契約課
				●公共調達における男女共同参画社会に貢献する制度の認定	実施	多様性社会推進課

施策の方向（２） 女性の就業支援の促進

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかさき に示された代表指標 (現状値/目標値)	ウィズプランおかさき に示された参考指標 (現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度 実績 (実績値)	担当課
2-(2)-①	外部組織との就労支援事業の連携	○ハローワーク、愛知県、商工会議所、民間企業等と連携した合同企業説明会・講座等の開催		外部組織との共同事業の実施 (実施/拡大・充実)	●外部組織との共同事業の実施 (7回) ・働きたい女性のためのパソコン講座 ～ビジネスに役立つエクセル～ ・おかさき&マザーズ おしごと相談室(3回) ・女性の就活サポート講座 ・ママたちの職場復帰・再就職準備セミナー ・ママたちの就職説明会	実施	多様性社会推進課
					●就業を支援するための就職説明会・就職支援講座の開催 (14回)	実施	商工労働課
2-(2)-②	女性の就労を支援する取組の実施	○女性向け合同企業説明会等の開催	女性向け合同企業説明会等の開催数 (1回/2回)	女性向け合同企業説明会等の開催 (実施/拡大・充実)	●女性向け合同企業説明会等の実施 (2回) ・テレワーカー交流会&ビジネスマッチング ・ママたちの就職説明会	2回/実施	多様性社会推進課
		○キャリア支援アドバイザー派遣事業の実施			○多様性社会推進課主催の催事への開催協力	未実施	商工労働課
2-(2)-③	職業能力の開発・育成・支援	○女性活躍推進セミナー等の実施	女性活躍推進セミナーの開催数 (3回/4回)	女性活躍推進セミナーの開催 (実施/拡大・充実)	●女性活躍推進セミナー等の実施 (10回) ・おかさき&マザーズ おしごと相談室(3回) ・すきま時間でスキルアップ ・女性の就活サポート講座 ・ママたちの職場復帰・再就職準備セミナー ・育休ママパパ職場復帰応援講座 ・ママたちの就職説明会 ・子育て世代のマネープラン ・テレワーク推進事業	10回/実施	多様性社会推進課
		○関係機関と連携した女性の起業支援			○テレワーカーの育成支援の実施 10月～12月	実施	多様性社会推進課
2-(2)-④	女性への起業支援	○創業に関するセミナー等の実施		創業支援講座参加者数 (114名/向上)	●岡崎商工会議所と連携し、創業希望者、創業に興味を持っている人に対するセミナーの開催 (延べ88名)	88名	商工労働課
					○岡崎商工会議所と連携し、創業、起業支援の講座開催(連続開催) (1回)	実施	商工労働課

施策の方向（3） 仕事と家庭の両立支援の推進

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかげに示された代表指標 (現状値/目標値)	ウィズプランおかげに示された参考指標 (現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績 (実績値)	担当課
2-(3)-①	多様な就労形態に対応する保育の充実	○延長保育等の実施	延長保育事業の実施園数 (43園 / 44園)	延長保育事業の実施園数 (43園 / 向上)	●延長保育事業の実施(43園)	43園	保育課
		○病児・病後児保育の実施			○病児・病後児保育の実施(3園)	3園	保育課
2-(3)-②	放課後児童健全育成事業の充実	○放課後児童クラブの実施	放課後児童クラブの受け入れ量 (3,260人/3,885人)	放課後児童クラブの受け入れ量 (3,260人/向上)	●放課後児童クラブ 62箇所(公立49箇所、民間13箇所) 3,104人 【内容】児童育成センターの利用時間 <授業のある日>下校時~午後7時 <土曜日>午前8時~午後7時 <長期休暇期間・学校代休日>午前7時30分~午後7時 ※民間はクラブによって異なる。 ○福岡、連尺学区に新設する民間放課後児童クラブに補助を開始	3,104人/ 62園	こども育成課
		○放課後子ども教室の実施			○放課後子ども教室 【内容】学区こどもの家等を活用し、地域での放課後における児童の安全・安心な居場所を提供する。(旧額田地区の4学区は学校施設を活用)/47学区(全小学校区)	47学区/ 426,395人	こども育成課
2-(3)-③	子育て支援事業の充実	○「おかげさっ子育ちプラン」に基づき推進			○「おかげさっ子育ちプラン」の進捗管理	1回	こども育成課
					○各種事業の実施	実施	家庭児童課
					○利用者支援事業(7箇所) ○地域子育て支援拠点事業(12箇所) (延べ19箇所)	19箇所	保育課

施策の方向（4） 多様な働き方の促進

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかげに示された代表指標 (現状値/目標値)	ウィズプランおかげに示された参考指標 (現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績 (実績値)	担当課
2-(4)-①	テレワークの促進	○テレワーク普及のための啓発の実施	事業所調査においてテレワークを「導入している」と回答した事業所の割合 (未実施/15.0%)	テレワークに関する啓発事業等の実施 (実施/拡大・充実)	●テレワーク普及のための啓発の実施 ・テレワーク推進事業	実施	多様性社会推進課
		○テレワーク普及のための環境整備の支援	事業所調査においてテレワークを「導入している」と回答した事業所の割合 (未実施/15.0%)		●アドバイザー派遣事業の実施 ●テレワーク普及のための啓発の実施 ・テレワーク推進事業	実施	多様性社会推進課
2-(4)-②	ライフステージに応じた柔軟な働き方の啓発	○キャリアプラン支援事業の実施		柔軟な働き方に関する啓発事業の実施 (実施/拡大・充実)	●柔軟な働き方に関する啓発事業の実施 ・テレワーク推進事業 ・キャリア支援アドバイザーの派遣	実施	多様性社会推進課
2-(4)-③	ワーク・ライフ・バランスに関する啓発	○ワーク・ライフ・バランスに関する啓発の実施		ワーク・ライフ・バランスに関する啓発事業等の実施 (実施/維持・継続)	●ワーク・ライフ・バランスに関する啓発の実施 ・テレワーク推進事業 ・育休ママパパ職場復帰応援講座	実施	多様性社会推進課
2-(4)-④	ダイバーシティの促進	○ダイバーシティに関する情報誌の編集・発行	ダイバーシティに関する情報誌の発行部数 (6,000部/7,000部)	ダイバーシティに関する情報誌の発行 (実施/拡大・充実)	●ダイバーシティに関する情報誌の発行部数 ・事業所向け情報誌「ダイバーシティNEWS vol.2」 (年1回 6,000部発行)	6,000部/ 実施	多様性社会推進課

基本目標3 多様性を尊重し、安心して暮らせる地域社会をつくろう

施策の方向(1) 配偶者等に対する暴力の根絶(「DV対策基本計画」に基づき推進)

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかさぎに示された代表指標(現状値/目標値)	ウィズプランおかさぎに示された参考指標(現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績(実績値)	担当課
3-(1)-①	DVに対する正しい知識の普及	ODVに関する啓発、出前講座の実施	市民意識調査においてDVが人権侵害であることを「知っている」と回答した人の割合(60.2%/75.0%)	市民意識調査においてDVが人権侵害であることを「知っている」と回答した人の割合(60.2%/向上)	ODV相談のホームページの修正 ○出前講座の実施(3回)	実施/3回	家庭児童課
3-(1)-②	DV被害に対する相談体制の整備	ODV相談の実施	市民意識調査においてDV相談窓口を「知っている」と回答した人の割合(未実施/75.0%)	DV相談の実施(実施/維持・継続)	●DV相談の実施(電話・面接) 相談件数:426件	実施	家庭児童課
3-(1)-③	被害者の保護及び自立支援	○保護機関との連携、措置等の実施		母子生活支援施設への措置(実施/維持・継続)	●母子生活支援施設への措置 新規:2世帯 4人	実施	家庭児童課

施策の方向(2) 支援が必要な人々への対応

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかさぎに示された代表指標(現状値/目標値)	ウィズプランおかさぎに示された参考指標(現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績(実績値)	担当課
3-(2)-①	男女共同参画の視点を踏まえた相談体制の充実	○女性相談、男性相談、LGBT相談等の実施	市民意識調査において女性相談窓口を「知っている」と回答した人の割合(未実施/50.0%)	ジェンダーに関する相談の実施(実施/維持・継続)	●女性相談(電話・面接)、男性相談(電話)の実施 女性相談の件数:1,390件 男性相談の件数:40件	実施	家庭児童課
			市民意識調査において性的マイノリティという言葉を知っている」と回答した人の割合(80.8%/85.0%)				
3-(2)-②	多様な性を尊重する社会の推進	○性的マイノリティに関する講座の開催	市民意識調査において性的マイノリティという言葉を知っている」と回答した人の割合(80.8%/85.0%)	市民意識調査において性的マイノリティという言葉を知っている」と回答した人の割合(80.8%/向上)	○性的マイノリティに関する講座 ・LGBTQ~多様な性について考える~	実施	多様性社会推進課
		○ホームページ、リーフレット、SNS等を通じた啓発の実施			○性的マイノリティについてのホームページ、リーフレット等を通じた啓発の実施	実施	多様性社会推進課
3-(2)-③	各種ハラスメントの防止対策の推進	○商工会議所等と連携した講座等の開催			○岡崎商工会議所と連携し、各種ハラスメントに関連したセミナーの開催	未実施	商工労政課
		○ホームページ、リーフレット、SNS等を通じた啓発の実施		各種ハラスメントに関する啓発(実施/維持・継続)	●各種ハラスメントに関する啓発 アドバイザー派遣事業を利用し、ハラスメント研修の実施	実施	多様性社会推進課
			●国、県等のリーフレットを窓口等で配架		実施	商工労政課	
3-(2)-④	ひとり親家庭等の福祉の充実	○母子家庭等医療費助成の実施			○医療費の自己負担分を助成	実施	医療助成室
		○母子家庭等自立支援事業、相談業務の充実		母子家庭等相談の実施(実施/維持・継続)	●母子家庭等の福祉の増進のため、母子・父子自立支援員が相談業務を実施	実施	子育て支援室

3-(2)-④	ひとり親家庭等の福祉の充実	○母子・父子・寡婦福祉資金の貸付制度の活用			○20歳未満の児童を扶養している配偶者のいない母及び父並びに寡婦と子を対象に生活の安定（生活資金等）や児童福祉（修学資金等）のための貸付を実施	77.0%	子育て支援室
		○児童手当、児童扶養手当、市遺児手当の支給			○児童手当支給 【内容】次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援し、子育ての経済的負担を軽減し、安心して出産子どもが育てられる社会を作るため、中学校終了（15歳到達年度）までの児童の養育者へ手当を支給 ○児童扶養手当支給 【内容】両親若しくは片親がいない、又は父若しくは母が重度の障がい者である18歳到達年度末までの児童の福祉の増進を図ることを目的として手当を支給 ○遺児手当支給（市単独事業） 【内容】両親若しくは片親がいない、又は父若しくは母が重度の障がい者である18歳到達年度末までの児童の福祉の増進を図ることを目的として手当を支給	実施	子育て支援室
3-(2)-⑤	高齢者、障がい者、外国人等への様々な支援の充実	○「岡崎市地域福祉計画」に基づき推進			○第3次岡崎市地域福祉計画の進捗管理 ○第4次岡崎市地域福祉計画の策定	実施	ふくし相談課
		○「岡崎市地域包括ケア計画」に基づき推進			○岡崎ごまんぞく体操実施団体の支援	205団体	長寿課
		○「岡崎市障がい者基本計画」に基づき推進			○介護サービス事業所への適切な指定指導と居宅介護支援事業者勉強会等の毎月実施 ○介護人材確保対策事業（就職フェア開催、資格取得研修受講料補助等）による支援	勉強会12回 フェア実施 研修受講料補助（31事業所）	介護保険課
		○「岡崎市障がい福祉計画」に基づき推進			○①障がい者権利擁護講演会の開催 ○②障がい者自立支援協議会権利擁護支援専門部会の開催	①市民向け1回(対面) 事業所向け1回(配信) ②4回	障がい福祉課
		○「岡崎市障がい福祉計画」に基づき推進			○地域生活支援事業における障がい者相談支援事業により、権利擁護のための必要な援助	実施	障がい福祉課
		○「岡崎市障がい児福祉計画」に基づき推進			○地域生活支援事業における障がい児相談支援事業により、権利擁護のための必要な援助	実施	障がい福祉課
3-(2)-⑥	複合的な課題に対応する支援の充実	○福祉総合相談体制の推進		総合的な相談支援の実施 (実施/拡大・充実)	●社会福祉法第106条の5に規定する「重層的支援体制整備事業実施計画」の策定	実施	ふくし相談課
		○「岡崎市多文化共生推進基本計画」に基づき推進			○外国人市民に対し、相談窓口を設置し、母語による行政や医療に関する情報を提供 ○タブレット端末による3者通訳の実施	実施	多様性社会推進課

施策の方向（3） 生涯を通じた心身の充実

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかげに示された代表指標 (現状値/目標値)	ウィズプランおかげに示された参考指標 (現状/方向性)	令和3年度実施内容	令和3年度実績 (実績値)	担当課
3-(3)-①	リカレント教育、生涯教育の推進	○リカレント教育の実施	リカレント教育の講座等のアンケートにおいて「満足」と回答した人の割合 (未実施/80.0%)	リカレント教育の講座等のアンケートにおいて「満足」と回答した人の割合 (未実施/実施)	●リカレント教育の講座等のアンケートにおいて「満足」と回答した人の割合 (83.7%) ○リカレント教育の実施 ・すきま時間でスキルアップ～輝く女性の応援プログラム～ 受講期間6月16日～9月15日	83.7%	多様性社会推進課
		○生涯学習講座の実施			○市主催講座として、市民センターにおける定期講座及び市民講座並びに図書館交流プラザにおけるりぶら講座を実施 (179講座)	179講座	生涯学習課

3-(3)-②	妊娠・出産等に係る母子保健対策の実施	○母子健康手帳交付時の面接の実施		母子健康手帳交付時の保健師等（専門職）による面接率（99.9% / 向上）	●利用者支援事業の母子保健型と基本型が集約した子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援の実施（99.0%）	99.0%	家庭児童課
3-(3)-③	ライフステージに応じた健康支援体制の整備	○女性の健康づくりに関する普及啓発事業の実施			○女性のための健康講座の実施（1回） ・子どもにキレそうなとき～子育て中の怒りをコントロールするために～	実施	多様性社会推進課
		○薬物乱用防止の啓発活動の実施			○働き盛り世代への健康情報の提供を実施	働き盛り世代への健康情報の提供：1回（子宮がん検診）	健康増進課
		○子宮がん検診・乳がん検診の実施		子宮頸がん検診受診率・乳がん検診受診率（32.2%・39.0% / 向上）	●20歳以上の女性を対象に子宮がん検診の実施（30.5%） ●40歳以上の女性を対象に乳がん検診の実施（34.4%）	子宮がん検診受診率：30.5% 乳がん検診受診率：34.4%	健康増進課
3-(3)-④	人権尊重の立場からの性教育の充実	○思春期健康講座の実施		性行動による性感染症等の身体影響等について知識ある高校生の割合（88.2% / 向上）	○教育機関と連携して思春期教育を実施 ○LGBTQについても触れ、性の多様性を伝えた。	3,153人（幼児92人、中学生2,372人、高校生689人）	健康増進課
		○学校における性教育の実施			○保健授業、特別活動、総合的な学習の時間等に取り組みを実施 ・各学校の実情に応じて、学校保健委員会で取り上げるなど研究を実施	実施	学校指導課

施策の方向（4） 男女共同参画の視点に立った安全・安心な環境づくり

施策体系位置付け	基本施策	具体的な事業内容	ウィズプランおかさぎに示された代表指標（現状値/目標値）	ウィズプランおかさぎに示された参考指標（現状/方向性）	令和3年度実施内容	令和3年度実績（実績値）	担当課
3-(4)-①	女性が被害者となる犯罪防止対策の推進	○女性対象の防犯教室の開催			○女性対象の防犯教室 新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施	未実施	防犯交通安全課
		○パープル・ライトアップの実施		パープル・ライトアップの実施（実施/維持・継続）	●パープル・ライトアップの実施 11月15日～11月27日	実施	家庭児童課
		○「若年層の性暴力被害予防月間」における啓発事業の実施			○「若年層の性暴力被害予防月間」のポスター掲示	実施	多様性社会推進課
3-(4)-②	男女共同参画の視点を取り入れた防災・災害時対策の実施	○防災会議への女性の参画推進			○防災会議における女性委員の登用	実施	防災課
		○職員に対する男女共同参画の視点に基づいた避難所運営の啓発等の実施		職員に対する男女共同参画の視点に基づいた避難所運営の啓発等の実施（未実施 / 実施）	●男女共同参画の視点を盛り込んだ、避難所運営の啓発動画の配信 ●男女共同参画の視点に基づいた避難所運営の啓発等の実施	実施 未実施	防災課 多様性社会推進課

3-(4)-③	地域の防災活動における男女共同参画の推進	○災害防ぎょ隊における女性の登用促進			○自主防災活動説明会にて自活会長に対し積極的女性の登用の呼び掛け	実施	防災課
		○「避難女性寄り添いサポーター」制度の運用			○避難所女性寄り添いサポーターの研修及び新規登録者の募集	実施	家庭児童課
		○男女共同参画の視点を取り入れた防災講座の実施	男女共同参画の視点を取り入れた防災講座の開催数 (2回/2回)	男女共同参画の視点を取り入れた防災講座の実施 (実施/維持・継続)	●避難所女性寄り添いサポーターの研修にて男女共同参画の視点を取り入れた防災講座の開催	2回/実施	家庭児童課

実績報告まとめ

基本目標1 固定的性別役割分担を解消し、男女共同参画社会を実現しよう

施策の方向		指標項目	目標値	令和3年度
1	男女共同参画社会の形成のための意識啓発	講座受講後のアンケートで「男女共同参画について理解が深まった」と回答した人の割合	75.0%	83.4%
2	政策・方針決定の場への女性の参画促進	審議会等における女性委員の登用率	37.5%	25.6%
3	地域活動・家庭生活における男女共同参画の促進	市民意識調査において家庭生活における男女の地位が「男女平等である」と回答した人の割合	50.0%	令和6年度実施
		市民意識調査において子どもを「男女の区別なく、同じように育てたほうがよい」と回答した人の割合	60.0%	令和6年度実施
4	保育や学校教育等における男女共同参画の推進	若年層に対する啓発事業等の実施	3回	5回
		保育士等への男女共同参画研修の実施	1回	1回
5	市役所における男女共同参画の推進	管理・監督者に占める女性職員の比率	35.0%	32.4%
		男性職員の育児参加のための休暇取得率	90.0%	73.1%

基本目標2 職場における男女平等を実現し、男女がともに働きやすい職場環境にしよう（女性活躍推進法に基づく推進計画）

施策の方向		指標項目	目標値	令和3年度
1	働き方改革の促進	男女共同参画推進事業所表彰の受賞事業所数	25社	14社
		岡崎市内におけるあいち女性輝きカンパニー認証企業数	30社	40社
2	女性の就業支援の促進	女性向け合同企業説明会等の開催数	2回	2回
		女性活躍推進セミナーの開催数	4回	10回
3	仕事と家庭の両立支援の推進	延長保育事業の実施園数	44園	43園
		放課後児童クラブの受け入れ量	3,885人	3,104人
4	多様な働き方の促進	事業所調査においてテレワークを「導入している」と回答した事業所の割合	15.0%	令和6年度実施
		ダイバーシティに関する情報誌の発行部数	7,000部	6,000部

基本目標3 多様性を尊重し、安心して暮らせる地域社会をつくろう

施策の方向		指標項目	目標値	令和3年度
1	配偶者等に対する暴力の根絶 (「DV対策基本計画」に基づき推進)	市民意識調査においてDVが人権侵害であることを「知っている」と回答した人の割合	75.0%	令和6年度実施
		市民意識調査においてDV相談窓口を「知っている」と回答した人の割合	75.0%	令和6年度実施
2	支援が必要な人々への対応	市民意識調査において女性相談窓口を「知っている」と回答した人の割合	50.0%	令和6年度実施
		市民意識調査において性的マイノリティという言葉を知っている」と回答した人の割合	85.0%	令和6年度実施
3	生涯を通じた心身の充実	リカレント教育の講座等のアンケートにおいて「満足」と回答した人の割合	80.0%	83.7%
4	男女共同参画の視点に立った安全・安心な環境づくり	男女共同参画の視点を取り入れた防災講座の開催数	2回	2回

令和3年度岡崎市男女共同参画実績報告書

岡崎市の 男女共同参画

令和4年10月

編集・発行

岡崎市社会文化部

多様性社会推進課女性活躍推進係

〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地

Tel 0564-23-6222 Fax 0564-23-6626